

令和5年度保育人材確保・定着に関する実態調査 調査概要

1 調査の目的

保育士、潜在保育士及び学生並びに保育施設における保育人材の確保・定着に関する実態やニーズ等を把握することにより、保育人材の確保・定着に係る施策立案のための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査対象の範囲

鳥取県が管理する保育士登録者名簿に登録された者及び県内の保育士養成施設に在籍する学生並びに県内保育施設

3 調査の回答方法

(1) 現役保育士向け調査、潜在保育士向け調査及び保育施設向け調査

対象者に調査票を郵送し、県（調査委託業者）に提出する方法で行った。

(2) 学生向け調査

対象者に保育士養成施設経由で調査票を配布し、対象者は保育士養成施設経由で県に提出する方法で行った。

4 調査結果

(1) 調査期間 7月21日～9月15日

(2) 回答時点 8月1日

区分	対象者数	抽出方法	回収数	回収率
現役保育士	9,030名	鳥取県保育士登録者名簿（令和5年4月登録分）のうち概ね65歳以下の方（昭和32年4月1日以降に生まれた方）	1,280名	29.3% （宛先不明 2,118名 を除く）
潜在保育士			745名	
保育施設	290施設	公立私立を含む県内すべての保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業所、届出保育施設（令和5年4月1日現在）	170施設	58.6%
学生	222名	県内保育士養成施設における在学学生 鳥取大学：30名（1年生を除く定員数） 鳥取短期大学：192名	177名	79.7%

※鳥取大学の学生は令和5年11月頃に配布・回収・追加集計を行う予定。

5 その他

潜在保育士のうち、保育士・保育所支援センター及び市町村への情報提供を可と回答した60名についての潜在保育士リストを、県から保育士・保育所支援センター等へ提供し、保育施設就職のための情報提供やマッチングを行っている。